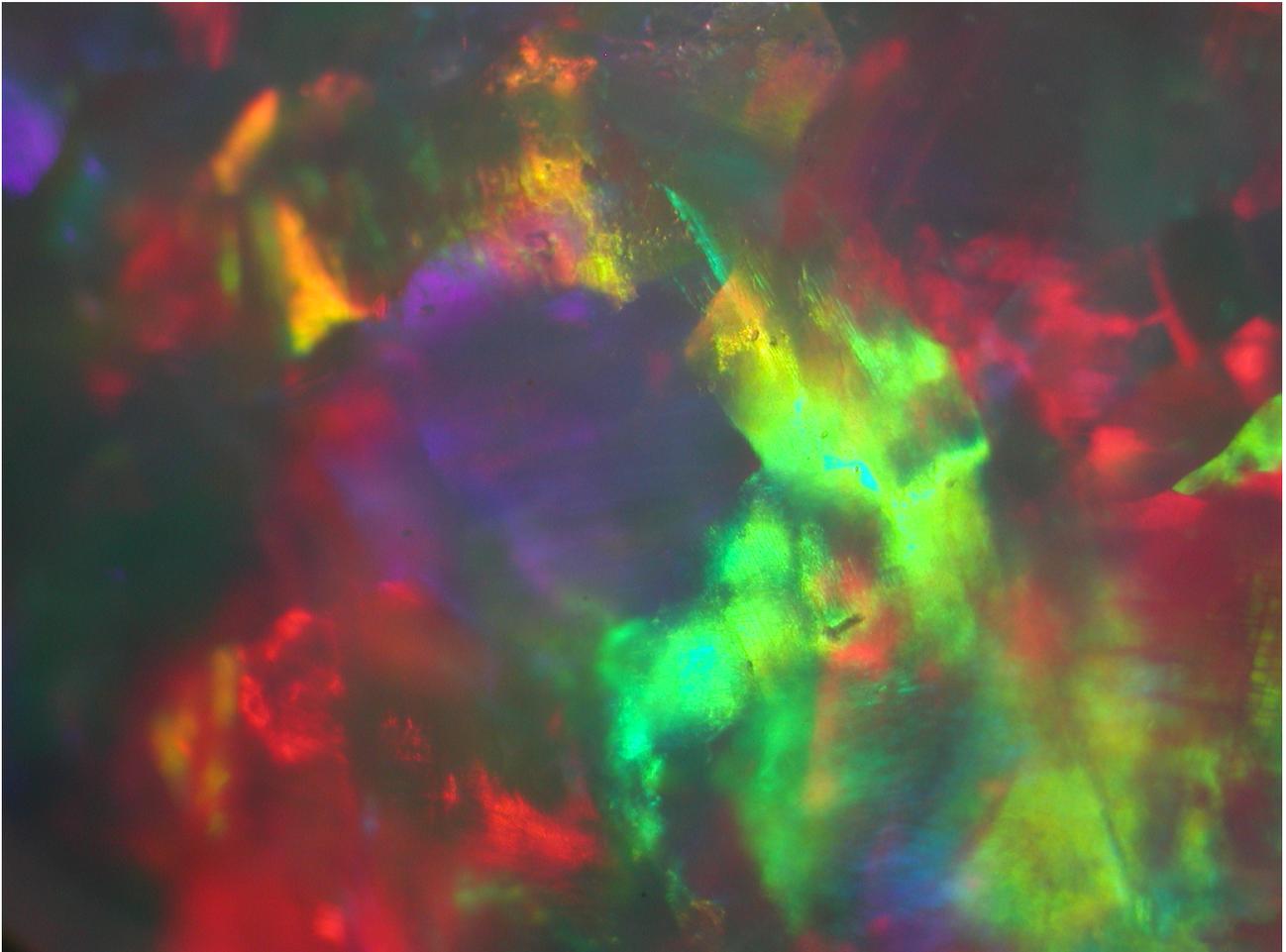


## 「オパール中の色斑」 その2



撮影・文： 高橋 泰（倍率×100で撮影）

オパールの遊色効果のビジュアルはシリカ球のサイズと分布により決まる。写真はオーストラリア産天然ホワイトオパールの色斑であるが、自然の造形は時に絵画のような外観をもたらす。似ているような遊色効果はあるが、全く同じものはないのである。シリカ球はランダムに積み重なるため、内部に隙間を閉じ込めていることが多い。この隙間が水分を吸収することがある。メキシコ産カメレオンオパールの場合、測定すると10%近くの空隙があった。一般のオパールでも1~数%は空隙がある。美しい石であるが乾燥でクラックが生じることがあり保管には注意が必要だ。